

収支予算（案）の編成に当たって

平成 16 年度 収支 予算

（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日）

収支予算（案）の編成に当たって

収支予算書

総	括	表
一	般	会 計
特	別	会 計

社団法人 全国大学体育連合

収支予算（案）の編成に当たって

平成16年3月11日

収支予算（案）の編成に当たって

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

当期収支の均衡を原則とするが、経常的な事業以外の時限的な事業については、前期からの繰越金で対応することとした。総括表（一般会計と特別会計の総括）収支をもとにした前期との変更点等の要点は、以下の通りである。

・収入について

1．入会金収入

前期実績も踏まえ、単科2、個人2を見積もり、60,000円を計上する。

2．年度会費収入

前期精算時点での納入状況と、前期における退会の届け出並びに入会見込みとの関係から、前期に比して190,000円減の23,510,000円を計上する。

3．事業収入

前期精算時点の実績も踏まえ、130,500円を計上する。

4．預金利息収入

前期精算時点の実績も踏まえ、前期と同額の9,800円を計上する。

5．繰入金収入

一般会計から特別会計に繰り入れた（特別会計の収入）もので、収益事業に係わる必要な経費 354,927円を計上する。

7．当期収入合計

以上の結果、当期収入合計は24,065,227円となり、前期に比して 171,423円の減となっている。

8．前期繰越収支差額

前期精算時点の見込額である12,400,000円を計上する。前期に比して 3,000,000円の減である。

・支出について

1．運営費・一般運営費

「総会・理事会費」を除き、前々期並びに前期精算時点での実績を踏まえて、各小勘定科目に予算額を計上する。なお前期の「印刷費」は「印刷製本費」と変更した（事業費の当該科目も同様）。

「総会・理事会費」は、前々期の実績をもとに、840,000円を計上する。この科目には、総会・理事会に係わる会議費、印刷製本費、旅費交通費、講師謝礼、懇談会費等が含まれる。

2．運営費・一般運営費

1) 事業費・一般運営費

前期から発行されていた「大学体育学」の発行費は、前期では「機関誌等発行費」に含めていたが、当期は2つに分け、「機関誌「大学体育学」発行費」に2,500,000円、「論文誌「大学体育学」発行費」に552,000円を計上する。

収支予算（案）の編成に当たって

大学体育の評価事業に係わって、「FD評価関係費」を新たに設け 437,100円を計上する。

「ホームページ作成費」は前期から民間業者と契約して行っているが、軌道に乗り始めたことから、当期は 180,400円を計上する。

「会議費」(238,500)、「旅費交通費」(579,500)、「印刷製本費（当期から改称）」(89,100)は、前々期決算並びに前期精算時の実績等を踏まえて減額計上する。

「事業運営関係雑給費」は、主に「DAITAIREN情報（メ-ルニュース）」に係わる経費である。当期はシステムの見直しを行うことから10万円を計上する。

2) 事業費・研修事業費

「研修会調査準備費」は、中央研修会主管支部へその調査準備に補助するものである（前年度 80,000円、当該年度 150,000円）。当期の冬期中央研修会は、研修部（本部）の主管で開催される計画であり、この準備費分 150,000円はこの科目にせず、「研修会企画調査費」に含めることとする。

「印刷製本費（当期から改称）」はポスターや資料の印刷関係費であるが、前期実績をもとに減額し、400,000円を計上する。

3) 事業費・研究調査費

中科目全体では10万円弱を縮小し計上する。

小科目に「体力テスト」「教育情報」「教育評価」の各プロジェクトの検討会用に「検討会議費」を設け、24,000円を計上する。

4) 事業費・支部補助金費

前期と同額を計上する。なお、平成15年12月1日現在の会員数に応じて、各支部補助額の見直しを行った。

5) 事業費・国際交流費

「海外研修費」は前期と同額を計上する。

3. 予備費

当期は11,582,350円を計上する。当期の収入予算額は前期に比して収入減となっているが、前期の記念事業費支出が無いこともあり、2,103,050円 の増となっている。

4. 繰入金支出

一般会計から特別会計に繰り入れた（一般会計の支出）もので、収益事業に係わる必要な経費 354,927円を計上する。

5. 当期支出合計

以上の結果、当期支出合計は36,465,227円となり、前期に比して 3,171,423円の減となっている。
なお、予備費を除く当期支出合計は、24,882,877円であり、前期の予備費を除く支出合計の30,157,350円に比して 5,274,473円の減となっている。これは主に記念事業費支出が無いことによる。

. 当期の収支

1) 運営費と事業費の比率

予備費並びに繰入金支出を除いた当期支出合計の24,527,950円に対して、運営費

収支予算（案）の編成に当たって

の 8,097,850円は33.0%、事業費の16,430,100円は67.0%となっている。

2) 当期収支の差

当期の収入合計は24,065,227円、予備費を除く当期支出合計は24,882,877円であり、差引 817,650円の支出超となった。

支出超となっている主な要因は、事業費の国際交流関係並びに時限的な事業に係わる経費等の支出で、この内容は次のものとなっている。

事業費・一般運営費（特別委員会）		
「一般運営費・会議費」	特別委員会	150,000
「一般運営費・旅費交通費」	特別委員会	200,000
「一般運営費・印刷製本費」	特別委員会	5,000
「一般運営費・通信運搬費」	特別委員会	5,000
「一般運営費・消耗品費」	特別委員会	2,000
「一般運営費・雑費」	特別委員会	2,000
事業費・研修事業費		
「支援補助金支出」	ｲﾊﾟ-ｱｼﾞｱ学会大会	150,000
事業費・国際交流費		
「海外研修費」	派遣費	300,000
	計	814,000

本連合の安定運営のためには、年度会費の納入時期と第1四半期の事業遂行との関係から、約7,000,000円の繰越額が確保される必要がある。

以 上

収支予算（案）の編成に当たって